



令和3年度

多北高 FRH 通信 第16号

令和4年1月21日(金)

多北高 FRH 推進委員会  
探究推進部

## 図書館講座

### 「山羊さん除草隊から SDGs について学ぶ」

『山羊さん除草隊』の著者、渡辺祥二さんをお招きしました。渡辺さんは、「ヤギさん除草隊」を軸にした除草システムの構築をはじめ、美濃加茂市や岐阜大学応用生物科学部と連携し、次世代における農業理解を促進しています。渡辺さんから、ヤギさん除草隊の活動、SDGs のこと、環境に配慮した取り組みについて伺いました。

日時 令和3年12月23日(木) 14:00~15:00

内容 本校図書館において、講義を受けました。



#### 参加生徒の感想

○ 山羊さん除草隊だけでなく、農業から建設業まで、渡辺さんの幅広い経験と行動力に驚かされました。私が今回の講座を受け、また配布されたコラムなどを読んで強く感じたのは“人生どうなるかは誰にも分からない”ということです。在来・古来の考えのみに縛られず、自分の目に少しでも引っかかるところがあれば飛び込む、という姿勢を持ちたいと思いました。その結果として奇想天外な方へ向かったとしても、それを笑って楽しめるようになることが、私の現在の理想的な生き方です。また、物事を多角的に捉えることについての話は特に印象的でした。自分の考えに合った結果だけを信じるのではなく、そのものがあるがままを許容する姿勢を、所属する自然科学部での研究でも活かしていきたいと思いました。

○ 普段、なかなか聞くことができないような話が聞けて良かったです。私は今まで山羊の除草隊ことを知らなくて、さらに多治見でもアマゾンのところで活動していることを知ってとても驚きました。またヤギが除草した場所の、除草する前と後の写真を見せてもらいましたが、とてもきれいになっていてすごいと思いました。人だけでは除草できないような場所の除草を、山羊に任せているのがすごい発想だと思ったし、面白いと思いました。

この話で渡辺さんは、学生時代に農業はやらないつもりだったとおっしゃっていたけれど、それなのに山羊の飼育をしたり、ドラゴンフルーツを作ったりしているのがすごいと思いました。また、日本で初めて地熱を使った温室を利用してドラゴンフルーツを育てているということも聞いて、地熱だと地球温暖化対策にもなって良いなと思いました。山羊さん以外の話も聞いて有意義な時間が過ぎて良かったです。



○ 今回は渡辺祥二さんの、様々な分野のお話を聞くことができ良かったです。渡辺さんの経験の豊富さ、幅広い視野、行動力に驚きました。経験の豊富さとしては、高校生での留学やドラゴンフルーツの栽培、建設業や教育にも関わっていて、現在は山羊を使った除草にまで取り組まれているというところです。そして、それだけ多くの経験は行動力あつてのことだと分かりました。

誰かから聞いた話などをそのままのみにするのではなく、まず自分の目で確かめようとする姿勢が、様々な活動を可能にしてきたのだと思いました。自分は勉強では勝てないと思ったら留学して、ドラゴンフルーツの温室では農地ではないといわれると抗議して、自分の意志を固く持って行動に移せるのがすごいと思いました。

また、最後にはそれぞれの進路についてのアドバイスもいただきました。どの道に進もうとしている人にも助言ができる視野の広さに驚きました。「幅広く世界を知った教師になってほしい」というアドバイス、大切にしたいです。

○ 高校生の時に、勉強以外の道へ逃げるためにアメリカ留学されたと聞きましたが、「逃げ道」だったとしても自分で留学すると決めて行動に移せる行動力が、素晴らしいと思いました。現在は、山羊を活用した除草活動や、奥飛騨温泉郷の温泉熱で熱帯果樹の栽培事業を始めた第一人者であり、様々なジャンルにおいて活躍されているというお話を聞き、私も渡辺さんのように幅広い活動をしたかったです。

SDGsがあるということ自体、今の私たちにできていないことが多すぎるということです。そのため、一人ひとりが今やるべきことをしていかなければ世界は変わりません。自分のことが完璧にできるようになって余裕が生まれてから、寄付やボランティアに参加すべきだと、考え方が少し変わりました。

最後にいただいた「ぎふ和紅茶」早く飲んでみたいです。和紅茶ブームが来るのを楽しみにしています。

